



二股以北

トムラウシ自然休養林野営場 2

亞寒帶針葉樹と広葉樹が混在する亞寒帶針葉混合林に囲まれた野営場で、例年7月～9月に開設されます。自炊場とトイレが設備されており、主にトムラウシ登山者や釣り人が利用しています。

白雲台 5

標高750mの展望台。エゾマツやトドマツの樹海の向こうに十勝連峰が織りなすスカイラインを眺望します。付近のアクセス道からは東大雪の名峰200名山ニペソツ山の雄姿も拝めます。

望岳台 4

標高800mの展望台。眼前にトムラウシ山を眺望し、前トム平やトムラウシ公園など、登山ルートをなぞることができます。融雪がすすむ6月からは車でのアクセスが可能です。



霧吹の滝 7

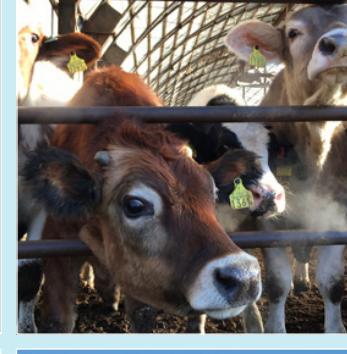
40mの断崖から大水が飛沫をあげて滝壺へ落下する様は圧巻です。平成24年に散策路が崩壊して以来その自然美が語り継がれています。散策路の早期復旧に期待が寄せられます。

霞の滝 8

黒い岩肌と白糸のような清らかな水流のコントラストが美しい小滝。平坦な散策路はトレッキング初心者でも安心して歩けます。積雪期に白い森を歩くスノーシュートレッキングもおすすめです。

二股

トムラウシ川とシイ十勝川が合流し、十勝川本流となる地点で現在の曙橋の南側。森林鉄道の幹線の終点で、シートカチ支線、トムラウシ支線の始点でもありました。二股付近には十勝川を横断する森林鉄道の橋脚と橋台が残っています。保存活動をすべき旧十勝上川森林鉄道最大級の遺構です。



富村ダム 1

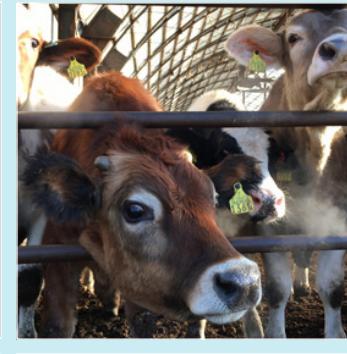
建設予定地が国立公園内であったため、自然保護対策「富村三原則」に従い発電所ビルを地中につくりました。昭和53年、発電所より当時自家発電であったトムラウシ温泉への送電が実現しました。

チカベツ地区



関谷牧場 1

1500頭以上のホルスタイン牛のほか、日本では珍しい食肉用のジャージー牛などを飼育、生産しています。ジャージー牛肉は、飲食店用のブロック販売や個人向けのネット販売もしています。



東大雪肉牛牧場 2

ホルスタイン牛のほか、ブランド牛東大雪牛を飼育、生産しています。関谷さんとともに、地域の振興のため、日々活動を続ける武藤さん一家が営む歴史ある牧場です。

トムラウシ肉牛牧場 3

山下さん一家が営む地域最大級の肉牛牧場。冬の晴天時、牧場前の直線道路からは、大きな牛舎が並ぶ風景の奥にひと際白く輝くトムラウシ山と十勝連峰を遠望します。



新トムラウシ大橋を渡り関谷牧場さん、東大雪肉牛牧場さんを過ぎると絶好のトムラウシ山撮影スポット1が現れます。牧場手前の林道には、平成17年にNHK放送80周年を記念して制作されたドラマ「ハルとナツ」届かなかった手紙のロケ地跡2があります。昭和初期の開拓農家の撮影地で、セットは撤去されました。開けた牧草地帯からは、二股山Aなどの山並みが見えます。チカベツ林道入口にはミズバショウの群3があり、例年5月上旬～中旬に開花します。

チカベツ・パンケベツ地区

裕蜂の里 4

例年8～9月にブルーベリー狩り、8月はカシスやハスカップ狩りが楽しめます。ブルーベリーの苗木や有機野菜の販売も行っています。8～9月の日曜日のみ営業。予約で平日の受け入れも可能です。



ドリームヒルトムラウシ 5

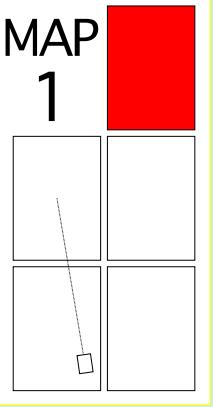
捕獲した野生のエゾ鹿の養鹿牧場。農林業、交通事故被害対策のため、自然資源の活用と地域経済の振興を目的として、酪農家を中心に組織した農業生産法人です。鹿肉の加工、販売を行っています。

パンケベツ林道



昭和28年、開拓民の要望によりパンケベツ地区に富村牛小中学校上富村牛分校が開校し、31年に上富村牛小中学校1として独立しました(昭和51年廃校)。当時学校は巨木が散在する原始林伐採跡地にあったため、地域住民の奉仕活動が学校運営を支えていました。この地は開拓入植以前から十勝川上流域の伐採事業の先端地であったため、神社が置かれています。昭和40年、神社に代わり大原始林開拓苦闘碑2を建立。学校跡地には体育館も残されています。

ニペソツ地区



富村牛小中学校 2

富村牛小中学校2は昭和23年、岩松小学校ニペソツ分校として開校。学校名の「富村牛」は当時の十勝支厅長が地名を漢字に当てて命名しました。トムラウシに残る唯一の小中学校で、山村留学制度のある学校として知られています。

平成28年に「鋼と羊の森」で本屋大賞を受賞した宮下奈都さん一家も山村留学し、その経験が作品に活かされているようです。敷地内にはキナウシ・ニペソツ地区への入植10年を記念して昭和32年に建立された開発記念碑3があります。



山の交流館とむら 3

名物の鹿肉サンドなどの軽食を販売しているほか、コテージやキャンプ場なども運営しています。四季折々のイベントの主催地、地域住民の集いの場でもあり、トムラウシの旬の話題が聞こえます。

トムラウシきぼうの森 A

営林署が昭和59年に整備したハルニレやカツラなどの落葉広葉樹の森。探鳥や森林浴に最適な場所です。地域住民の守り神である富村牛神社が森深くに祀られ秋には町内会祭りが開かれます。

- | | |
|----------|---------------------------------|
| 1 主要施設 | A 自然・アウトドア |
| 1 農場・牧場 | A 宿泊施設 |
| 1 景色・花木 | A 山岳 |
| 1 史跡・記念碑 | A 鉄道遺構 |
| 1 飲食店・商店 | 十勝上川森林鉄道遺構
近代化産業遺産旧狩勝線
参照 |
| 1 周辺案内参照 | |

0 1km 2km 3km

